

### セット内容

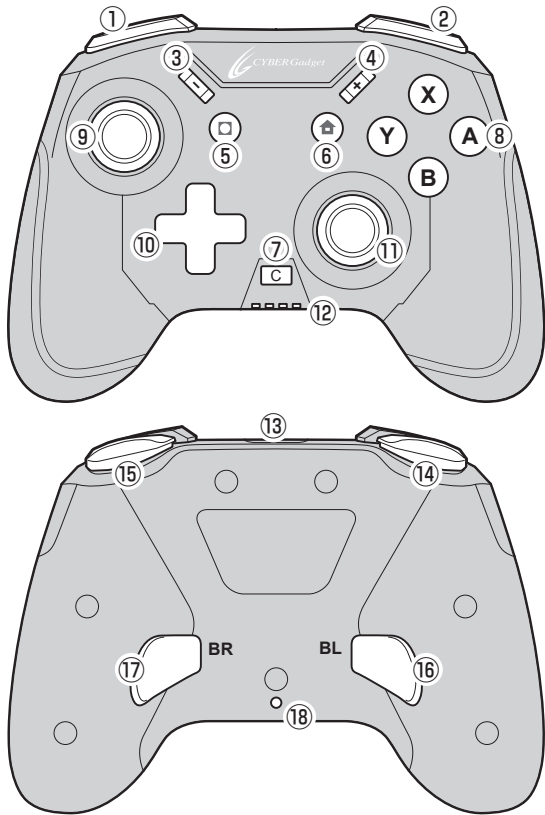
- 本製品には以下の物が入っています。  
使用前にご確認ください。
- ・ゲーミングコントローラー ミニ HG 無線タイプ×1
  - ・USB充電ケーブル (USB A to USB Type-C) ×1
  - ・取扱説明書 (本書) ×1
  - ・サポートカード×1

### 対応機種

Nintendo Switch / Nintendo Switch(有機ELモデル) / Nintendo Switch Lite / レトロフリーク / パソコン (Windows 8/10/11)

※レトロフリークおよびパソコンは有線接続のみ対応しています。  
※一部のタイトルや機器では正常に使用できない場合があります。  
※今後ファームウェアアップデートにより、対応機種が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

### 各部の名称



- ① Lボタン
- ② Rボタン
- ③ -ボタン
- ④ +ボタン
- ⑤ キャプチャーボタン
- ⑥ HOME / 電源ボタン
- ※約3秒間長押しで電源ON、電源ONのときに約5秒間長押しで電源OFF。
- ⑦ COMMAND ボタン
- ⑧ A / B / X / Y ボタン
- ⑨ Lスティック
- 押し込み時：Lスティックボタン (LSB)
- ⑩ 十字ボタン
- ⑪ Rスティック
- 押し込み時：Rスティックボタン (RSB)
- ⑫ プレイヤーランプ (Switch接続時)
- モードランプ (レトロフリークおよびパソコン接続時)
- [ランプの状態：□点灯 ■消灯]
- ⑬ USB Type-C 端子
- ⑭ ZL ボタン
- ⑮ ZR ボタン
- ※ZL、ZR ボタンはアナログ操作非対応です。
- ⑯ BL ボタン
- ⑰ BR ボタン
- ※初期状態では以下の通りに設定されています。
- BL：Aボタン / BR：Bボタン
- ⑱ リセットボタン

### コントローラーの充電方法

- バッテリー残量が少なくなるとコントローラーのLEDが赤く点滅します。下記の手順で充電を行ってください。
- ①本製品同梱のUSBケーブルをコントローラーのUSB Type-C端子に取り付けます。
  - ②USB ACアダプターなどの機器にUSBケーブルを接続すると充電が行われます。
  - ※有線接続で使用の際は充電も同時に行われます。
  - ※連続動作時間は使用状況などにより異なる場合があります。

充電時間	約3時間
連続動作時間	約8時間

### 接続方法

#### ■Switch / Switch (有機ELモデル) / Switch Lite で使用する

- ※コントローラーを接続する前に、Switch本体のメニュー画面から[設定]→[コントローラーとセンサー]を選択し、「Proコントローラーの有線通信」をONにしてください。
- ※Switch / Switch(有機ELモデル)にTVモード以外で有線接続する際や、Switch Liteに有線接続する場合は、別途USB A to Type-C変換コネクタなどが必要となります。

#### 【無線で接続する】

- ①Switchのメニュー画面から[コントローラー]→[持ちかた / 順番を変える]を選択します。
- ②本製品のHOMEボタンとYボタンを同時に長押しします。
- ③画面にコントローラーが追加されたら使用可能です。  
※本製品を一度Switch本体に登録すれば、次回からは本製品の電源を入れるだけで接続されます。  
※本製品でSwitch本体の電源を入れることはできません。

#### 【有線で接続する】

- ①本製品のUSB Type-C端子に、同梱のUSBケーブルを接続します。
- ②Switchのメニュー画面から[コントローラー]→[持ちかた / 順番を変える]を選択します。
- ③SwitchドックのUSB端子に本製品を接続し、LボタンとRボタンを同時に押します。
- ④画面にUSBコントローラーが追加されたら使用可能です。

#### ■レトロフリークで使用する【有線接続のみ】

- ①本製品のUSB Type-C端子に、同梱のUSBケーブルを接続します。
- ②レトロフリーク本体を接続した「11機種対応カートリッジアダプター」のUSB端子、またはレトロフリーク本体のUSB端子に本製品を接続します。
- ③モードランプの中央2つが点灯(■□□■)したら使用可能になります。  
※HOMEボタン、キャプチャーボタンは使用できません。

レトロゲーム互換機『レトロフリーク』の詳しい情報はこちらをご覧ください。  
<https://www.cybergadget.co.jp/retrofreak/>

#### ■パソコン (Windows 8/10/11) で使用する【有線接続のみ】

- ①本製品のUSB Type-C端子に、同梱のUSBケーブルを接続します。
- ②パソコンのUSB端子に本製品を接続します。
- ③モードランプ4つすべてが点灯(□□□□)し、デバイス画面にコントローラー名が追加されると使用可能になります。

#### 接続形式を変更する

パソコン接続時、HOMEボタンを5秒以上長押しすると接続形式 (Xinput / DirectInput) を切り替えることができます。また、DirectInput形式使用時にHOMEボタンを押すと、入力モード (デジタルモード / シミュレーションモード) を切り替えることができます。

#### 入力形式別モードランプ点灯位置とデバイス名

入力形式	ランプ	デバイス名
Xinput	□□■	Xbox 360 Controller for Windows
DirectInput (デジタルモード)	□■□■	CYBER Gaming Controller mini HG for Switch
DirectInput (シミュレーションモード)	■□□■	CYBER Gaming Controller mini HG for Switch

#### パソコン接続時 ボタン対応表

★ Windows10/11使用時にHOMEボタンを押すとゲームバーが表示されます。

	Lスティック	Rスティック	十字ボタン	A	B	X	Y	L	ZL	R	ZR	LSB	RSB	HOME	-	+
Xinput	X軸 / Y軸	X回転 / Y回転	ハットスイッチ	1	2	3	4	5	Z軸+	6	Z軸-	9	10	★	7	8
DirectInput (デジタルモード)	ハットスイッチ	Z軸 / Z回転	X軸 / Y軸	1	2	4	3	5	7	6	8	11	12		9	10
DirectInput (シミュレーションモード)	X軸 / Y軸	Z軸 / Z回転	ハットスイッチ	1	2	4	3	5	7	6	8	11	12		9	10

※キャプチャーボタンは使用できません。

※プレイするゲームやプラットフォームなどにより、コントローラー設定画面で表示されるボタンの名称が異なる場合があります。

## BL、BR ボタンの割り当て設定方法

### ■拡張ボタンに機能を割り当てる

本製品裏面の拡張ボタン（BL、BR）に、コントローラー前面側のボタンの機能を割り当てて使用できます。

ボタン割り当て機能対応ボタン	十字ボタン（上/下/左/右）／A／B／X／Y／L／ZL／R／ZR／Lスティックボタン（LSB）／Rスティックボタン（RSB）
----------------	--

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながら＋ボタンを押します（LEDライトが青く「ゆっくり」と点滅します）。
- ②別のボタンの機能を割り当てたい拡張ボタン（BLまたはBR）を1回押します。
- ③②で押したボタンに割り当てたい機能のボタンを1回押します。
- ④再度COMMAND ボタンを押しながら＋ボタンを押すと設定完了です。

例	②でBLボタンを押し、③でAボタンを押すと、BLボタンにAボタンの機能が割り当てられます。
---	---

### ■拡張ボタンに割り当てた機能を削除する

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながら＋ボタンを押します（LEDライトが青く「ゆっくり」と点滅します）。
- ②機能を割り当てた拡張ボタンを1回押します。
- ③再度COMMAND ボタンを押しながら＋ボタンを押すと、②で押した拡張ボタンの機能が削除されます。

## ボタン交換機能の設定方法

### ■2つのボタンの機能を入れ替える

コントローラー前面側のボタンの機能を入れ替えることができます。

ボタン交換機能対応ボタン	十字ボタン（上/下/左/右）／A／B／X／Y／L／ZL／R／ZR／Lスティックボタン（LSB）／Rスティックボタン（RSB）
--------------	--

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながら－ボタンを押します（LEDライトが青く「素早く」点滅します）。
- ②機能を入れ替えたい2種類のボタンを1回ずつ押します。
- ③再度COMMAND ボタンを押しながら－ボタンを押すと設定完了です。

例	②でXボタンを押したのちにYボタンを押すと、XボタンとYボタンの機能が入替わります。Xボタンを押すとYボタン、Yボタンを押すとXボタンとして認識されます。
---	---

### ■ボタン交換機能の設定を削除する

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながら－ボタンを押します（LEDライトが青く「素早く」点滅します）。
- ②機能を交換した2種類のボタンのうち、どちらか1つのボタンを押します。
- ③再度COMMAND ボタンを押しながら－ボタンを押すと、設定したボタン交換機能が削除されます。

## 連射機能の設定方法

連射速度	約20連射
連射対応ボタン	十字ボタン（上/下/左/右）／A／B／X／Y／L／ZL／R／ZR／BL／BR

COMMAND ボタンを押しながら連射にしたいボタンを押すたびに、連射状態が下記のように切り替わります。

連射 OFF → 連射 ON → 連射ホールド → 連射 OFF
----------------------------------

- ※連射ホールドとは、設定したボタンを押さない状態でも連射状態が保持される機能です。
- ※連射ホールド中に連射状態のボタンを押すと連射のON/OFFを切り替えることができます。
- ※BL、BRに割り当てたボタンと元のボタンにはそれぞれ別の連射状態を設定できます。

例	Aボタンを連射OFF   BLボタンに割り当てたAボタンを連射ON
---	-----------------------------------

## LEDランプの設定方法

本製品のLEDは以下の仕様になっています。

ABXY ボタンのバックライト：**青色LED単色発光**  
コントローラー左右側面とアナログスティックのリング：**RGB LED**

### ■LEDの輝度調整

＋ボタンを押しながら十字ボタンの「上」を押すたびに、LEDの輝度が以下の順で切り替わります。

	1	2	3	4
RGB LEDの輝度	40%	60%	100%	消灯
ABXYのLED	点灯	点灯	点灯	消灯

### ■RGB LED 単色発光モード

RGB LEDが単色で発光するモードです。＋ボタンを押しながら十字ボタンの「右」を押すたびに、RGB LEDのカラーが以下の順で切り替わります。

緑 → シアン → 青 → 紫 → 赤 → オレンジ → 黄色 → 緑
-------------------------------------

さらに、＋ボタンを押しながら十字ボタンの「左」を押すことで、モードが以下のように切り替わります。

**プレスモード**：輝度が少しずつ明るくなり、100%になると少しずつ暗くなり、0%になるとまた少しずつ明るくなる、を繰り返すモードです。

**輝度固定モード**：発光の輝度は輝度調整で設定した明るさとなります。

### ■RGB LED ファンタジーモード

＋ボタンを押しながら十字ボタンの「下」を押すことで、RGB LEDのカラーが以下の順で切り替わります。発光の輝度は輝度調整で設定した明るさとなります。

青＋赤 → 赤＋緑 → 緑＋青 → 青＋紫 → 紫＋黄色 → 黄色＋シアン → シアン＋オレンジ
--

## スリープモードについて

本製品の電源が入っている状態で約5分間入力が行われない場合、プレイヤーランプが消灯し、自動的にスリープモードに移行します。スリープモードはHOME ボタンを長押しすると解除されます。

## リセットボタンについて

本製品には背面下部の穴にリセットボタンが搭載されています。ピンなど先の細いもので押すとコントローラーの接続が解除されます。

## コントローラーの初期化について

＋ボタン・－ボタン・COMMAND ボタンを同時に長押しすると、プレイヤーランプ4つが同時に点滅し、コントローラーが工場出荷時の状態に戻ります。

本製品はSwitch本体のファームウェアアップデートなどにより、仕様が変更になる可能性があります。最新情報は弊社ホームページをご覧ください。

CYBER・ゲーミングコントローラー ミニ HG 無線タイプ (SWITCH用)

<https://www.cybergadget.co.jp/products/4544859032820/>